

兵高教組
調査情報
 2012年5月8日 2号

兵庫県高等学校教職員組合調査部
 TEL : 078-341-6745
 FAX : 078-351-3185
 URL : http://www.hyogo-kokyoso.com
 mail : honbu@hyogo-kokyoso.com

「人間らしく働く」 世界共通目標に向かって互いに努力を 高教組委員長呼びかけ



第1回教育長交渉 (4/23)

高教組と従組は4月23日、第1回教育長交渉を行いました。雨松委員長は「高教組は本年も兵庫の高校教育、障害児学校教育の発展のために大いに努力するという決意」を述べ、また、「ILOで世界目標にしているディーセントワーク、人間らしく働くという世界共通目標に向かってともに努力されること」を呼びかけました。

「勤務時間の適正化に向けた具体的な方策をより実効あるものとする」教育長

冒頭の挨拶の中で大西孝教育長は、「今年度は、学校業務改善システム構築支援事業を実施し、勤務時間の適正化に向けた具体的な方策をより実効あるものとするよう取り組むこと、また、「従来の労使慣行を尊重し、引き続き誠意を持って対処してい」くことを表明しました。

「本年も兵庫の高校・障害児学校教育の発展のために大いに努力する」高教組委員長が表明

教育長の挨拶を受けて、雨松委員長は「高教組は本年も兵庫の高校教育、障害児学校教育の発展のために大いに努力するという決意」を述べ、また、「ILOで世界目標にしているディーセントワーク、人間らしく働くという世界共通目標に向かってともに努力されること」を呼びかけました。

人事異動と時間講師報酬単価で 問題点を指摘

さらに、異例ですがと断りながら、昨年度、県と組合の信頼関係を崩しかねない出来事があった2点について指摘しました。1点目は人事異動をめぐる、「退職2年前の方を本人の希望無く異動させたが、本当に後2年の方を異動させて教育の発展につながるのか、本人の意欲を引き出すことになるのか疑問である。この問題については人事委員会、また裁判の中でどうだったか明らかにしたいと考えている」と表明しました。

2点目は、時間講師の報酬単価が国の交付税単価より130円も低く支払われていた問題。「高教組が指摘して、最終的には是正されて差額が支給されたが、このことについて時間講師の方々への正式の謝罪がなく、問題がな

かったという姿勢を貫いている。時間講師料だけで生活している人達の生活への思いがきちんと持っているのか、少なくともこの方達に謝罪すべき、それが無いとまた同じ誤りを犯す」と指摘しました。

最後に、「県教委とは一致する課題で協力し、兵庫の高校・障害児教育のために頑張りたいと思っているので今後とも是非よろしくお願ひしたい」と締めくくりました。

「しっかり信頼関係を築いていきたい」 教育長回答

教育長は、「委員長が指摘した組織対組織という労使交渉で確認したことについては尊重すること、間違った事に対してはお詫び申し上げるのが基本」「しっかり信頼関係を築いていきたい」と回答しました。

高教組の年度当初要求

1. 兵庫の教育をよりよくしていくために
競争主義の政策からすべての生徒・児童にゆきとどいた教育を保障する政策に転換すること
2. 教職員が安心して教育に打ち込めるようにするために
県行革と管理統制をやめ教職員が働きがいを感じられるよう、超過勤務解消など労働条件を抜本的に改善すること

臨時教職員の集い、 採用試験対策講座

5月19日(土)開催!

豊富なメニューでとても役立つ、採用試験対策講座！みんなで集まれば、日々の仕事の勇気も湧いてきます。お誘い合わせの上、ぜひお越し下さい！（事前申込みは不要です）

日時：2012年5月19日(土) 13:30 ~ 16:30
 場所：兵庫県学校厚生会館(JR・阪神元町駅) 2階大会議室
 資料代・会場費：300円